

吉外十名會見シ大田支配人ヨリ私案ナリトシテ平均日給ニ
 ケ月分支給ヲ提議シタルニ從業員側ハ一同協議ノ要アリト
 唱シ午後三時頃吾妻橋降ニ警員中ノ第四巡航丸ニ引揚ケヌ
 リ午後四時三十分頃代表ハ再ヒ會社ヲ訪問シ高木常任ヨリ
 從業員協議ノ結果要求ノ退帳手書五ヶ月分ヲ三ヶ月ニ勒續
 手書四日分ヲ三日ニ減額シタルヲ以テ容認セラレ度ト述
 ヘタルニ大田支配人ハ此ラハ自分ノ案ヲ撤回シ一應重役
 ニ諮リ二十一日午後一時頃又スヘシト答ヘタルヲ以テ一同
 之ヲ諒トシ午後五時頃急事退出セリ

右及申(四)報復也

勞務第三二四七號

昭和八年十一月二十五日

警視總監 藤沼庄平

内務大臣 山本 達雄 殿
 社 會 局 長 官 殿

東京巡航汽船株式會社勞務爭議ニ関スル件

(第二報ニ解決)

要旨 〓本會議事會津浦會津船運依り國營船運ヲ

標記爭議ハ本月廿二日當機調停課ニ於テ斡旋シ結果左記条件ニ
 依リ解決セリ

解決條件

一、從業員ハ會社ノ休業ヲ認メ全員解雇ヲ承認スルコト